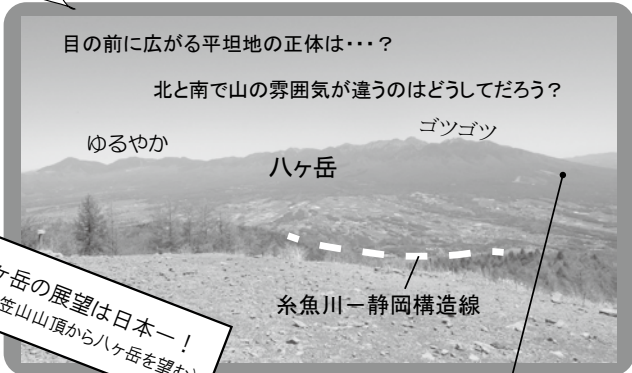


# 信州自然ガイド No.1 ~富士見町入笠山~

コースタイム (約3時間)  
 標高差:約230m 往復約4.8km  
 ① Gondola 駅舎 → ② 入笠湿原 → ③ 入笠山  
 → ④ 林道合流点 → ⑤ サルオガセ観察ポイント  
 → ① Gondola 駅舎  
 舗装道路 — 登山道 — 木道

西南日本の端に立つ!!  
 数億年前に思いを馳せながら今の地形をみてみよう!



ハケ岳の展望は日本一!  
 (入笠山山頂からハケ岳を望む)

裾野の広がりには火山特有の美しさ  
 隆起してできた  
 日本アルプスと見比べてみよう

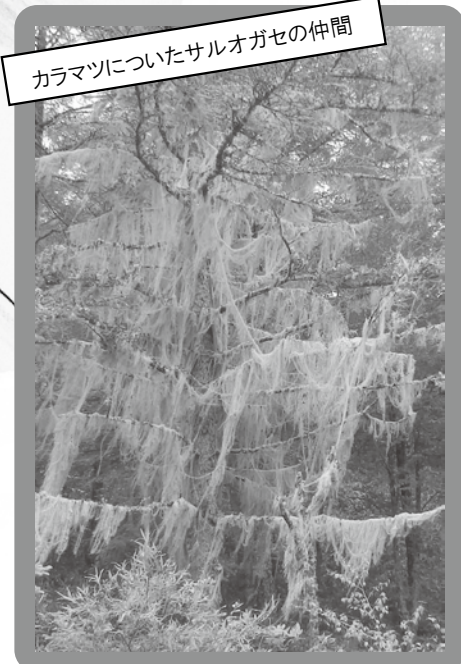
長野県  
 自然環境保全地域  
 指定の入笠湿原

② 観察ポイント  
 入笠湿原とススキ草原  
 緑を楽しむもよし  
 花を楽しむもよし  
 湿原について考えるもよし



③ 観察ポイント  
 入笠山山頂 (1,995m)  
 周りの地形や正面にそびえる  
 ハケ岳を見てみよう

⑤ 観察ポイント  
 カラマツの枝から垂れる  
 不思議な生きものサルオガセの仲間  
 サルオガセは菌類と藻類の共生体である地衣類の一種



カラマツについたサルオガセの仲間

大きな物から小さな物まで  
 魅力いっぱいなのだ

オリジナル

## 入笠山自然史観察マップ

このマップは第1回自然ふれあい講座 自然史王国信州を歩く  
 ~日本列島の東西境界~ (2016年度6月25日実施)の内容をもとに作成しています。 (富樫 均・石田祐子)